

サハリン事務所現地レポート

2017年2月

(件名) サハリンのバス事情について

報告者：主査 高橋 澄大

ここ最近、変わりつつあるサハリンのバス事情について報告する。

これまでワゴン車による運行が主流であったが、昨年大量に導入された大型バスによる代替が進んでいる。(全部が入れ替わった路線がある反面、ワゴン車のみによって運行している路線もある。)

新型バスの車内では、全てロシア語のみではあるものの、電光掲示による停留所の情報表示や自動音声アナウンスがなされ、従来に比べ利便性の高い空間になっている。また、各停留所には、始発・終発を含めた時刻表も掲出されるようになった。

なお、電子マネーサービス導入や、新型停留所(市内地図表示モニターや無料Wi-Fi)の設置予定についても昨年地元メディアで報じられていたが、現段階で設置の確認はできていない。

№	路線	時刻
4	ТЭЦ-1	05:00 05:15 05:30 05:45 06:00
4a	Дорожная больница	05:15 05:30 05:45 06:00 06:15
3	Ж/д станция «Южно-Сахалинск» (вокзал)	05:30 05:45 06:00 06:15 06:30
10	КПД «Северный городок»	05:45 06:00 06:15 06:30 06:45
10a	с. Новая Деревня	06:00 06:15 06:30 06:45 07:00
15a	Птицефабрика «Костровская»	06:15 06:30 06:45 07:00 07:15
15	Кольцевой: ул. Ленина — ул.	06:30 06:45 07:00 07:15 07:30
21	Институт морской геологии и геофизики (ИМГиГ)	06:45 07:00 07:15 07:30 07:45
28	Кольцевой: ул. Ленина — пл. Победы	07:00 07:15 07:30 07:45 08:00
67	Кольцевой: ул. Ленина — ул. Есенина	07:15 07:30 07:45 08:00 08:15
81	ул.1-я Московская (с. Дальнее)	07:30 07:45 08:00 08:15 08:30
119	с. Санаторное	07:45 08:00 08:15 08:30 08:45
122	Ж/д станция «Южно-Сахалинск» (вокзал)	08:00 08:15 08:30 08:45 09:00
177	Ж/д станция «Южно-Сахалинск» (вокзал)	08:15 08:30 08:45 09:00 09:15
189	с. Синегорск	08:30 08:45 09:00 09:15 09:30



ついに路線案内・時刻表が導入

電光掲示板が導入された停車所も

新しい大型バス

(件名) 寒冷地適応型省エネ技術海外展開セミナー

報告者：主査 高橋 誠

2月3日、ウラジオストク日本センターにおいて、2月6～7日、サハリン日本センターにおいて、寒冷地適応型省エネ技術海外展開事業による海外セミナーが開催された。

当事業は、北海道の寒冷地適応型省エネ技術をロシア極東地域へ広め、関連道内企業の海外進出を促進するために実施するもの。セミナーは、テーマが大きく「農業」「建築」「都市」に分けられており、ウラジオストク、サハリンの会場とも各分野関連の地元企業等40名が参加。道内の専門家による講義に加え、道内企業による技術紹介も行われた。両会場ともに活発な質疑応答も行われるなど関心の高さが見られた。

2月3日、ウラジオストクで行われたセミナーでは道の辻副知事より「昨年は東方経済フォーラム、日口首脳会談などが開催され、日露の経済交流が注目される中、北海道の企業や大学・研究機関が得意とする本分野における相互協力がより一層進展することを期待する」旨の挨拶が述べられた。

この海外セミナーは3月上旬に道内にて行われる北海道ビジネスツアーの説明会を兼ねており、本セミナーに参加した企業を中心に、省エネルギー化、省エネ循環型社会に向けた技術研修が道内にて行われる予定。こうした事業展開を通して、当該分野における経済交流がより深まることが期待される。



辻副知事の挨拶 (ウラジオストク)



専門家による講義 (サハリン)